

日本歯科大学新潟生命歯学部

日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科

情報公開

I 建学の精神

II 大学、大学院の目的

III 学部、研究科一覧

IV 教員

V 学生

VI キャンパスの概要

VII シラバス

VIII 教員の業績

IX 課外活動の状況

X 日本歯科大学の教育活動を

展開するための各種会議体組織図

XI 学費等

XII 学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援

XIII 学位(博士・修士)取得者

I 建学の精神

日本歯科大学は、平成18（2006）年に創立100周年を迎えたが、その創立以来自助努力という信念と勇気により、自らの判断と責任において大学運営を行ってきたことから、建学時の精神を「**自主独立**」とし、建学時に謳われた大学の理念を「**学・技両全にして人格高尚なる歯科医師の養成**」として、100年を超える年月において脈々と継承されている。

II 大学・大学院の目的

1. 日本歯科大学の目的

日本歯科大学は、高等教育の教育機関として、広く知識を授けると共に、深く歯・顎・口腔の医学を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開させることを目的とし、もって人類の文化の発展と福祉に寄与し、国民の健康な生活に貢献することを使命とする。

2. 日本歯科大学新潟生命歯学部

新潟生命歯学部においては、建学の精神にもとづき、自立して歯科医療を担う歯科医師を養成すると共に、生命体および生命体への医療行為を学ぶことにより、生命歯学に関する知識と技術と倫理観を兼ね備え、地域歯科医療と福祉医療を包含する広範な歯科医療に貢献し、公衆衛生の増進に寄与する医療人を育成する。

3. 日本歯科大学大学院の目的

日本歯科大学大学院は、建学の精神にもとづき、学術の理論とその応用を教授して研究者として自立した研究活動を遂行し、生命歯学に関する基盤研究および先進的研究を究明し、歯科医学の進展と人類の健康・医療・福祉の向上に寄与することを目的とする。

4. 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科の目的

新潟生命歯学研究科においては、国際的および学際的視点に立脚し、生命歯学に関する豊かな学識と先端的な技術を授け、高度な生命科学者、優れた教育者ならびに専門的な臨床医を養成する。

III 学部・研究科一覧

学部・研究科	学科・専攻科	修業年限(年)	設置年月日
新潟生命歯学部	生命歯学科	6	昭和46年12月16日
新潟生命歯学研究科	博士課程	4	平成 2年 3月19日

IV 教 員

1. 日本歯科大学新潟生命歯学部・新潟生命歯学研究科 所属別職名別専任教員数

【平成27年5月1日現在】

区 分		教 授		准教授		講 師		助 教		計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
新潟生命歯学部	一般教育系	3	-	4	-	-	-	-	-	7	-	7
	基礎系講座	8	-	7	2	4	2	4	1	23	5	28
	先端研究センター	1	-	2	-	-	-	1	2	4	2	6
	歯科臨床系講座	10	-	5	5	3	3	3	2	21	10	31
	医科臨床系講座	3	-	2	-	1	-	1	1	7	1	8
	新潟病院	7	-	14	3	15	5	15	10	51	18	69
	<i>計</i>	32	-	34	10	23	10	24	16	113	36	149
新潟生命歯学研究科	(兼務)	20	-	10	4	3	2	-	-	33	6	39

2. 大学設置基準に定める専任教員数

118人以上（うち教授18人以上、講師以上36人）

3. 日本歯科大学新潟生命歯学部 年齢別男女別専任教員数

【平成27年5月1日現在】

年齢	男	女	計
	75.8% 113	24.2% 36	100% 149
66歳以上	2		2
65歳	4		4
64歳	3		3
63歳	2		2
62歳	6		6
61歳	2	1	3
60歳	3		3
59歳	5		5
58歳	4		4
57歳			
56歳	3	1	4
55歳	2	1	3
54歳	1	2	3
53歳	4		4
52歳	2	1	3
51歳	2		2
50歳	5	1	6
49歳	3		3
48歳	3		3
47歳	6		6
46歳	2		2
45歳	1		1
44歳	3	1	4
43歳	1	2	3
42歳	10	4	14
41歳	4	2	6
40歳	3	1	4
39歳	4	1	5
38歳	3	1	4
37歳	3	3	6
36歳	2	2	4
35歳	1	2	3
34歳	3	2	5
33歳	3	2	5
32歳	4	3	7
31歳	1	1	2
30歳	2	2	4
29歳以下	1		1

V 学 生

1. 募集人員、入学者数及び在学者数等

【平成27年5月1日現在】

学校名	学部学科等名	修業年限 (年)	入学定員 (人)	収容定員 (人)	募集人員 (人)	入学者数 (人)	在学者数 (人)
日本歯科大学	新潟生命歯学部	6	120	720	70	88	480
	大学院新潟生命歯学研究科	4	18	72	18	10	28

2. 在学する学生の内訳

【平成27年5月1日現在】

学校名	学部学科等名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
日本歯科大学	新潟生命歯学部	91 (42)	83 (32)	88 (37)	67 (31)	53 (18)	98 (27)
	大学院新潟生命歯学研究科	10 (2)	4 (1)	4 (1)	10 (6)	-	-

※()は女子で内数。

VI キャンパスの概要

1. 所在地

〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1丁目8番地

2. 主な交通手段

- ・新潟駅から来校の場合

新潟駅前バスターミナルより浜浦町線（西循環浜浦町先回り）にて約25分、浜浦町1丁目下車徒歩約1分

- ・JR越後線で来校の場合

関屋駅下車、徒歩約10分

3. キャンパスの活動

キャンパス内には、日本歯科大学新潟病院、日本歯科大学医科病院、先端研究センター、医の博物館ならびに併設する日本歯科大学新潟短期大学等が配置されており、全キャンパスの組織間の協力と調和によって複合的かつ高度先進的な教育、研究、臨床活動が推進されている。

4. 校地・校舎面積

区 分	校 地	校 舎
日本歯科大学 新潟生命歯学部	共用 66,972.8 m ²	専用 13,253.3 m ² ※共用 22,325.2 m ²
計	66,972.8 m ²	35,578.5 m ²

5. 教育・研究・臨床施設

(1) 新潟生命歯学部主要施設

施設	建物(室)数	合計面積 (㎡)	主な用途
講義室	(10)	1,558.74	学生講義、各種学生集会
(アイヴィホール)	上記含	上記含	大学院講義、各種学会・研修会、公開講座、講演会等
セミナー室	(12)	264.50	学生講義(PBL テュートリアル等)、学生自習、FD
実習室	(7)	2,239.65	学生実習
(マルチメディア臨床基礎実習室)	上記含	上記含	学生実習、共用試験(OSCE)、学生技工自習、各種研修会
(ITセンター)	実習室含	上記含	学生情報実習、共用試験(CBT) 学生 IT 自習
演習室	(1)	39.00	病院シミュレーション実習
研修指導室	(7)	337.88	登院学生セミナー、登院学生自習
図書館	(7)	904.00	図書閲覧、研究、学生自習
講堂	1	1,167.10	入学式・卒業式・学園祭等大学行事、各種学会、公開講座、講演会
(骨格標本室)	上記含	上記含	学生教育、研究、一般公開
医の博物館	(6)	239.71	学生教育、研究、一般公開
先端研究センター	1	1,596.17	研究 (アイソトープ施設、電顕施設 DNA 施設等)
生物科学施設	1	244.00	実験動物飼育、研究
体育館	1	1,733.00	学生課外活動、職員厚生、学外者利用
緑館	1	849.60	学生会室、学生クラブ室、武道場
新潟病院	1	15,110.50	歯科診療・入院、学生実習、歯科臨床研修、研究
医科病院	1	5,071.04	医科診療・入院、学生実習、学生・職員健康管理、研究
グラウンド	1面	15,785.00	学生課外活動、職員厚生、学外者利用
テニスコート	2面	上記含	学生課外活動、職員厚生、学外者利用

(2) 日本歯科大学新潟病院

総合診療科（2～4診）、口腔外科、小児歯科、矯正歯科、放射線科、歯科麻酔・全身管理科、訪問歯科口腔ケア科、口腔インプラント科を主診療科として有し、ほかに障害児・者歯科センター、睡眠歯科センター、口腔ケア機能管理センターを有し、加えて、新潟病院独自の特殊外来としてスポーツ歯科外来等9の診療部門を別途有する。また、42床の病棟を備えて、総合的歯科診療はもとより臨床実習や歯科臨床研修の教育施設としての環境が整っている。

(3) 日本歯科大学医科病院

内科、外科、耳鼻咽喉科の3科を有し、外来の他に50床の病棟を有している。また、医科病院において学生臨床実習が実施されており、第5学年の登院実習体制に組み込まれ、診療に加えて医科臨床教育施設としての環境が整っている。

(4) 図書館

本館3階・1号館3階の書庫と本館2・3階の閲覧室からなり、総面積904m²、閲覧席105席を備えている。また、平成26（2014）年度末現在の蔵書数67,264冊、学術雑誌は861タイトル、視聴覚資料457種類を配置している。

さらに、DVDソフトの視聴が可能な1台のパソコンおよび情報コンセント2口、その他視聴覚ブース3台を設置している。

加えて、学術情報のIT化に対応すべく、インターネットでの所蔵図書検索、各種データベースの学内端末からのアクセス、図書館ホームページ経由でのオンラインジャーナル利用（平成26（2014）年度末現在約8,329タイトル）等を提供しており、学外との相互協力にも努め県内大学教職員・学生・医療従事者への貸し出しサービスを実施している。

(5) 先端研究センター

平成11（1999）年2月に拡充開所（私学助成補助対象、1,581.09m²）し、高度な研究テーマに対応できる施設として、R I施設、電顕施設、DNA施設、生物科学施設、再生医療学研究部門、顎顔面骨臨床応用部門、MS施設、共焦点レーザー顕微鏡施設、刷掃試験機施設、分子イメージング室、赤外分光光度計FT/IR室、EPMA室、XPS室、熱分析システム室、ゼミナール室、一般研究・実験施設等を設置している。

また、先端研究センターの主な研究用機器としては、WD/EDコンバインマイクロ

アナライザー(EPMA)・共焦点レーザー स्क्यान顕微鏡システム・イメージアナライザーFLA2000G・口腔疾患の分子生物学的診断システム開発装置（平成10（1998）年度設置、私学助成補助対象）・共焦点レーザー顕微鏡710（平成20（2008）年度設置、私学助成補助対象）・Infrared in vivo イメージングシステムLI-COR社製 Pearl® Impulse, 平成25年（2013）・透過型電子顕微鏡システム（平成14（2002）年度設置、私学助成補助対象）・元素分析電界放射走査型電子顕微鏡（平成10（1998）年度設置、科学助成補助対象）・マイクロフォーカスX線CT（平成15（2003）年度設置、私学助成補助対象）・放射能測定制御システム（平成17（2005）年度設置、私学助成補助対象）等を設置し、研究成果の向上を図っている。

(6) マルチメディア臨床基礎実習室

平成19（2007）年度に、従来の臨床基礎実習室（1号館2階）がマルチメディア臨床基礎実習室に全面改装され、総工費6億5千万円（私学助成補助対象）でIT化された最新の実習台120台、チェア・ユニット12台等が整備されたことから、登院前の重要な実習施設としてその教育効果が著しく向上している。

(7) ITセンター

2号館2階に、平成16（2004）年度にITセンターを開設し、パソコン107台およびサーバ15台を設置して新潟生命歯学部・新潟短大におけるIT関係の授業等に使用している他、共用試験CBTの試験場として使用する等幅広く活用している。

また、ITセンターは、登録された指静脈認証により開錠し、随時入室してIT自習が可能となっていることから、7時から23時まで学生に開放している。

(8) 医の博物館

平成元（1989）年9月に、新潟生命歯学部キャンパスに開館した「医の博物館」（8号館2階）は、国内唯一の公認医学博物館として公開されており、貴重な医学史料を社会に提供して大学施設の開放および公開講座の役割を果たしている。

また、平日午前10時から午後4時まで開館しているが、新聞、テレビ、ラジオ等のマスコミにより全国的に紹介され、医療関係者はもとより、児童・生徒を含めた一般閲覧者が多数来館して学習に供され、医学・医療の研究および啓蒙の場として幅広く活用されている。

6. 学生支援施設

(1) 姉妹校学生等宿泊施設

本学周辺の賃貸マンション（ASプレミアム）の4・6階に、宿泊施設（3LDK2室）が確保されていることから、姉妹校の学生研修、学外来客者の宿泊・滞在施設として利用されている。

(2) その他

学内には、学生支援施設として、学生食堂（GAKUSHOKU）、教材・歯科材料等売店（1店）、コンビニ、各種自動販売機コーナー、ATMコーナーなどがあり、学習および学生生活に活用されている。

7. 運動施設の概要

(1) グランド（テニスコート2面含）（15,785㎡）

学生の授業や課外における野球、サッカー、ラグビー、アメリカンフットボール、硬・軟式テニス等の体育系サークルの練習等に活用されている。

(2) 体育館（1,733㎡）

屋内運動場、ランニングコース、トレーニングルーム、ロッカールーム、シャワールーム等が設置されており、今年度施設がリニューアルされ、学生の課外活動などに使用されている。

(3) 緑館（学生会館）（849.6㎡）

学生会室が1階（1室）、クラブ部室が1階（10室）、2階（14室）、武道場（2室）が3階に設置され、学生管理により課外活動に活用されている。

VIII 教員の業績

IX 課外活動の状況

X 日本歯科大学の教育活動を展開するための各種会議体組織図